

QA8 基本調査の結果、東京電力福島第一原子力発電所事故直後の外部被ばく線量はどの程度だったのですか。

平成 26 年 12 月 31 日までに推計が終了した約 45 万人の推計結果では、99.8%は 5 ミリシーベルト未満であり、最大で 25.1 ミリシーベルト、と健康に影響を及ぼすレベルではありませんでした。

福島県では、「県民健康調査」の基本調査として、平成 23 年 3 月 11 日から 7 月 11 日まで「いつ」「どこに」「どのくらい居たか」「どのように移動したか」等の行動記録から、東京電力福島第一原子力発電所事故後、空間線量が最も高かった時期における外部被ばく線量の推計を行っています。

県民健康調査検討委員会では、以下の結果について、健康影響を及ぼすレベルではないと判断しています。

実効線量 (mSv)	全データ	放射線業務従事経験者を除く			
		人数	割合	割合	割合
～1未満	284,668	279,118	62.2%	93.9%	99.8%
～2未満	144,618	142,344	31.7%		
～3未満	24,954	24,597	5.5%	5.8%	
～4未満	1,532	1,457	0.3%	0.2%	
～5未満	537	495	0.1%	0.1%	
～6未満	429	376	0.1%	0.1%	0.2%
～7未満	265	227	0.1%		
～8未満	151	114	0.0%	0.0%	
～9未満	113	73	0.0%	0.0%	0.0%
～10未満	69	39	0.0%		
～11未満	66	34	0.0%	0.0%	
～12未満	52	31	0.0%	0.0%	
～13未満	36	13	0.0%	0.0%	
～14未満	34	12	0.0%	0.0%	
～15未満	27	6	0.0%		
15以上～	308	12	0.0%	0.0%	0.0%
計	457,859	448,948	100.0%	100.0%	100.0%
最高値	66mSv	25mSv			
平均値	0.9mSv	0.8mSv			

出典：復興庁「避難住民説明会等で行く放射線リスクに関する質問・回答集」より作成、第 18 回福島県「県民健康調査」検討委員会資料（福島県、平成 27 年 2 月 12 日発表）より

情報更新出典の公開日：平成 24 年 12 月 25 日

本資料への収録日：平成 26 年 3 月 31 日

改訂日：平成 27 年 3 月 31 日